

台風15号による浸水被害を受けた豊岡北小・豊岡中への支援の輪広がる!!



台風15号の大雨で校舎が浸水した磐田市下野部の豊岡北小では25日、学校再開活動に汗を流した。

学校再開へ児童ら清掃

豊岡北小 校舎が浸水

一部道路が決壊し、越水した上野部川近くの同校は大量の水が押し寄せ、校舎1階と体育館が床上約60センチに浸水した。1階には教室や職員室があり、児童の教材や鍵盤ハーモニカ、備品などが水に漬かった。

参加者は机や棚を洗って乾かし、算数で使うおはじきなどを拭いたりした。母親と参加した1年鈴木菜央くん(6)は「教室の床をきれいに拭いた。早く学校に行きたい」と話した。体育館や倉庫など床上約3センチに浸水した同市合民島の豊岡中でも、生徒や教職員など約30人が泥のかき出し作業を行った。

9月24日(土)からの復旧作業には、多くの児童・卒業生(中高生)・保護者・他校教職員・地域住民らが駆けつけてくださった。

また、学生協からは教材・学習用品をいち早く届けていただき、学校再開が可能となった。本校職員だけではどうすることもできない悲惨な状況だったので、本当に有り難かった。

(矢島校長談)

学生協が水没した教材・学習用具を全面支援

浸水した1・2年生の教室と職員室・事務室に保管されていた教材・学習用品(算数ボックス・鍵盤ハーモニカ・探検バッグ・各教科の力…)については、磐周学生協がメーカーの協力を得て、災害見舞品として180点以上を無償供与した。

しかも、児童生徒の自宅で被害に遭った習字道具や中学生の画材セット・上靴も対象。これらは、学生協以外からの購入物品についても申請に応じて同様に供与されている。

なお、学生協は、これまでも自宅火災等で被害に遭った子供の学用品を全面支援している。

